４月・５月 開館カレンダー

休館日

北千里児童センター

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

北千里地区公民館

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

北千里図書館

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

北千里児童センター　午前10時－午後6時
休館日　年末年始･施設点検などによる臨時休館あり

北千里地区公民館　午前10時－午後10時
休館日　毎週火曜日　祝日の翌日　年末年始

北千里図書館　午前10時－午後8時
休館日　毎月最終火曜日　年末年始

最寄駅　阪急電鉄千里線「北千里駅」徒歩2分　阪急バス「阪急北千里駅」徒歩2分

Event Information

アートであそぼう！

日　　時：4/29（土）
　　10時30分～15時
場　　所：2階テラス
定　　員：幼児・小学生（10名入替制）
＊幼児は保護者同伴
申　　込：**不要**

テラスの窓に専用クレパスで絵をかきます。後日開催の「アートであそぼう！お片付け」（日時：5/7(日)14時～15時)にもご参加いただけます。

スポーツフェスタ

申込フォーム

日　　時：4/29（土）
　　①10時30分～年長・小1
　　②11時30分～小2・小3
　　③13時30分～小4以上
場　　所：児童センターわんぱく広場
定　　員：①　10組　保護者同伴
　　②③　各15名
申　　込：申込フォーム
受付期間：4/10～4/17（多数抽選）

マンドリンコンサート

申込フォーム

日　　時：4/30（日）
　　10時30分～11時10分
場　　所：公民館会議室1-3
定　　員：80名
申　　込：電話　06-6834-2921
　　申込フォーム
受付期間：4/10～4/17（多数抽選）

マンドリングループ「オリーヴ」が、おなじみのジブリの曲やポップスを演奏します。

まちなかリビング北千里

〒565-0874 大阪府吹田市古江台3丁目8番1号

代表電話･北千里地区公民館　電話･FAX　06-6834-2921
北千里児童センター　電話　06-6833-6211　FAX　06-6155-8122
北千里図書館　電話　06-6834-2922　FAX　06-6834-2944
指定管理者 TRC北千里共同事業体　電話　06-6155-8277

URL:https://machikita.jp　Instagram:@machikita.jp

WEB SITE　Instagram

MACHIKITA DAYS　４月号（2023年4月1日発行）　編集発行：指定管理者 TRC北千里共同事業体

＼まちなかリビング北千里ニュースレター／

MACHIKITA DAYS

４月号

2023/4/1発行

北千里の「時」と「人」をむすぶ　開かれた暮らしの中の交流拠点

今月の表紙「どれにしようかな」

第１回まちきたクロストークを開催しました

まちきた子育て応援企画 **いつもこどものかたわらに**／クレヨンハウス大阪店　山本能里子さん

偏愛本棚　特別編／まちきたクロストーク第１回ゲスト　塩谷舞さん・山本能里子さん

おふたりのおもいで・おすすめの絵本、児童書

まちきたコラム

第１回まちきたクロストークを開催しました

「まちきたクロストーク」は、社会で活躍中の吹田市出身・在住の人々が、吹田市に暮らす人々向けて、子育てのこと、学びのこと、本のこと、仕事のこと、生き方のことなどを語り尽くすイベントです。2月12日（日）に開催しました「児童書はその子の一生の地下水になると言われてみれば」ゲストは、千里出身の文筆家・塩谷舞さんと、クレヨンハウス大阪店 店長の山本能里子さんをお招きいたしました。絵本や児童書をテーマに、物語がこどもにもたらす喜びや、こどもの成長へのインフルエンスについておはなしいただきました。

トークのあとは、ご来館いただいたみなさまで、登壇者お2人を囲んでの「アフタートーク」を開催いたしました。絵本の整理整頓方法についての相談にはじまり、塩谷さん山本さんが生きていくうえで大切にされていることまで幅広くディベートしていただきました。一方的にゲストのお話を聴くだけではない、参加者のみなさまとつくりあげた2時間だったとおもいます。お越しいただいたみなさま、ありがとうございました！
まちきたクロストークは今後も様々な方をお招きして開催していこうと考えております。ぜひご参加をお待ちしております！

今月の「知りたいこと」

第5回
クレヨンハウス大阪店に来店される親子の方々と接する中で

中学生の頃、お父さまに連れられて初めてクレヨンハウスを訪れた山本さん。幼いながら沢山の本に囲まれる空間に居心地の良さを感じ、現在クレヨンハウス大阪店で店長をされています。子どもの頃に魅かれた空間で働かれる山本さんが親子の方々と接する中で感じることについてお話しいただきました。

「絵本を読みあうという時間は、
思いがけない素敵な記憶を心の中に残してくれます。」

江坂でオープンして32年。お母さんと一緒に絵本を読みに来てくれていた子どもたちが、親になり子どもを連れて絵本を選びに来てくれるようになりました。

子どもさんが大きくなって久しぶりに来られた方から、「ここでよく子どもと楽しい時間を過ごさせてもらいました…」なんてお声をかけてもらう事があります。

そんな時、このスペースは、本を買うというだけでなく、親子のかけがえのない宝の時間をつくらせてもらっているんだな～としみじみ。

絵本を読みあうという時間は、思いがけない素敵な記憶を心の中に残してくれます。
やっぱり絵本はいいですね！

まちきた子育て応援企画

いつも、こどものかたわらに

いつもこどものかたわらにいるあの人にこどもの成長や子育てについてお話していただく連載企画。第5回目の「あの人」は第1回まちきたクロストークでご登壇いただいたクレヨンハウス大阪店 店長 山本能里子さんです。

クレヨンハウス大阪店 店長
山本能里子さん

まちきたクロストーク第１回ゲストの偏愛本棚

第１回まちきたクロストーク ゲストのお２人にご紹介いただいた思い出/おすすめの絵本や児童書をご紹介！
すべての本は、吹田市内の図書館に所蔵しています♪

ちいさいおうち
バージニア・リー・バートン/作
石井桃子/訳
岩波書店

ぼくはくまのままでいたかったのに…
イエルク・シュタイナー/文
イエルク・ミュラー/絵
おおしまかおり/訳
ほるぷ出版

１４ひきシリーズ
いわむらかずお/作
童心社

Selector 塩谷舞 さん
［文筆家］

1988年大阪・千里生まれ。京都市立芸術大学卒業。大学時代にアートマガジンSHAKE ART！を創刊。会社員を経て、2015年より独立。2018年に渡米し、ニューヨークでの生活を経て2021年に帰国。オピニオンメディアmilieuを自主運営。note定期購読マガジン『視点』にてエッセイを更新中。著書に『ここじゃない世界に行きたかった』（文藝春秋）

塩谷さんにとって人生初のレシピ本。絵本を参考にお母さまとよもぎを摘んでよもぎだんごを作った思い出の絵本だそうです。

よもぎだんご
さとうわきこ/作
福音館書店

塩谷さんが小学1～2年生の頃に読んで“くもりが好き”な主人公に共感し、深く影響を受けた作品。

思い出のマーニー
ジョーン・G. ロビンソン/作
松野正子/訳
岩波書店

塩谷さんのnoteでより詳しい内容をご覧いただけます。

絵本は文字の多い、少ない関係なく、絵が物語ってくれます。年齢制限を気にせず自分らしく読んでいただきたい１冊。

あかいふうせん
イエラ・マリ/作
ほるぷ出版

ねずみとくじら
ウィリアム・スタイグ/作
せたていじ/訳
評論社

Selector 山本 能里子 さん
［クレヨンハウス大阪店 店長］

作家・落合恵子が1976年東京・青山で東京店、1991年吹田・江坂で大阪店をオープン。作家と読者の出会いの場としての講演会や、親子で楽しめるワークショップなども開催。子どもの本や安全な玩具だけでなく、食や環境の本をはじめオーガニック食材などを販売。

ミリーのすてきなぼうし
きたむら さとし/作
BL出版

山本さんおすすめの１冊。読み終わると少し世界が違ってみえるかも。

絵本から読み物への入り口におすすめの幼年童話３冊(☆)。お子様と一緒にゆっくり読んでみては。

あるきだした小さな木
テルマ・ボルクマン/文
シルビー・セリグ/絵
花輪莞爾/訳
偕成社（☆）

おばあちゃんとバスにのって
マット・デ・ラ・ペーニャ/文
クリスチャン・ロビンソン/絵
石津ちひろ/訳
鈴木出版

ジオジオのかんむり
岸田衿子/文
中谷千代子/絵
福音館書店

ふくろうくん
アーノルド・ローベル/作
三木卓/訳
文化出版局（☆）

番ねずみのヤカちゃん
リチャード・ウィルバー/作
松岡享子/訳
福音館書店（☆）